

石川県立こころの病院で診療を受けた皆様へ

—診療データの調査研究への使用のお願い—

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。本研究は、石川県立こころの病院の倫理委員会の審議に基づき、院長の許可を得て実施するものです。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご相談下さい。

1. 研究課題名	精神科救急急性期病棟における薬剤師介入の有用性について		
2. 対象患者	2023年4月から2026年3月までに、当院の救急急性期病棟(北1病棟)で服薬指導を受けられた患者様		
3. 研究期間	2026年5月～2027年3月		
4. 研究責任者	氏名	北 侑未	所属 薬剤科
5. 研究の意義	当院は石川県精神科救急システムの基幹病院として、多職種チームで急性期治療から退院支援までシームレスな薬物療法を実践できるよう取り組んでおります。精神疾患の再燃・再発を予防するためには、退院後も服薬を継続することが重要であり、当院の精神科救急急性期病棟(以下、救急急性期病棟)では、薬剤師が服薬指導や心理教育等を行い、服薬アドヒアランスの向上に努めております。救急急性期病棟における薬剤師の関わりについて調査した報告は少ないため、当院の現状を調査することで、今後の薬学的ケアの質の向上につながることを期待されます。		
6. 研究の目的	当院での救急急性期病棟における薬剤師の介入状況を調査し、より安全且つ有効な薬物治療につなげていくことを目的とします。		
7. 研究の方法 (使用する資料等)	診療録を用いて以下の情報を収集する。 〔年齢、性別、主病名、服薬指導件数と指導内容、退院時薬剤管理サマリー提出件数と記載内容及び返書の記載内容、心理教育実施件数、処方提案や検査依頼等の薬剤師の介入事例〕 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させていただいた患者様への謝礼等もありません。		

8. 個人情報の保護	<p>収集したデータは、個人が特定されることがないように統計的処理を行います。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>				
9. 研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当者にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。</p>				
10. 利益相反に関する状況	<p>この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものでなく、利益相反状態にはありません。</p>				
11. 問い合わせ先	<p>石川県立こころの病院 薬剤科 北 侑未</p> <table border="1" data-bbox="608 1402 1527 1449"> <tr> <td data-bbox="608 1402 715 1449">電話</td> <td data-bbox="715 1402 1034 1449">076-281-1125</td> <td data-bbox="1034 1402 1161 1449">FAX</td> <td data-bbox="1161 1402 1527 1449">076-282-5752</td> </tr> </table>	電話	076-281-1125	FAX	076-282-5752
電話	076-281-1125	FAX	076-282-5752		